

ご 注 意

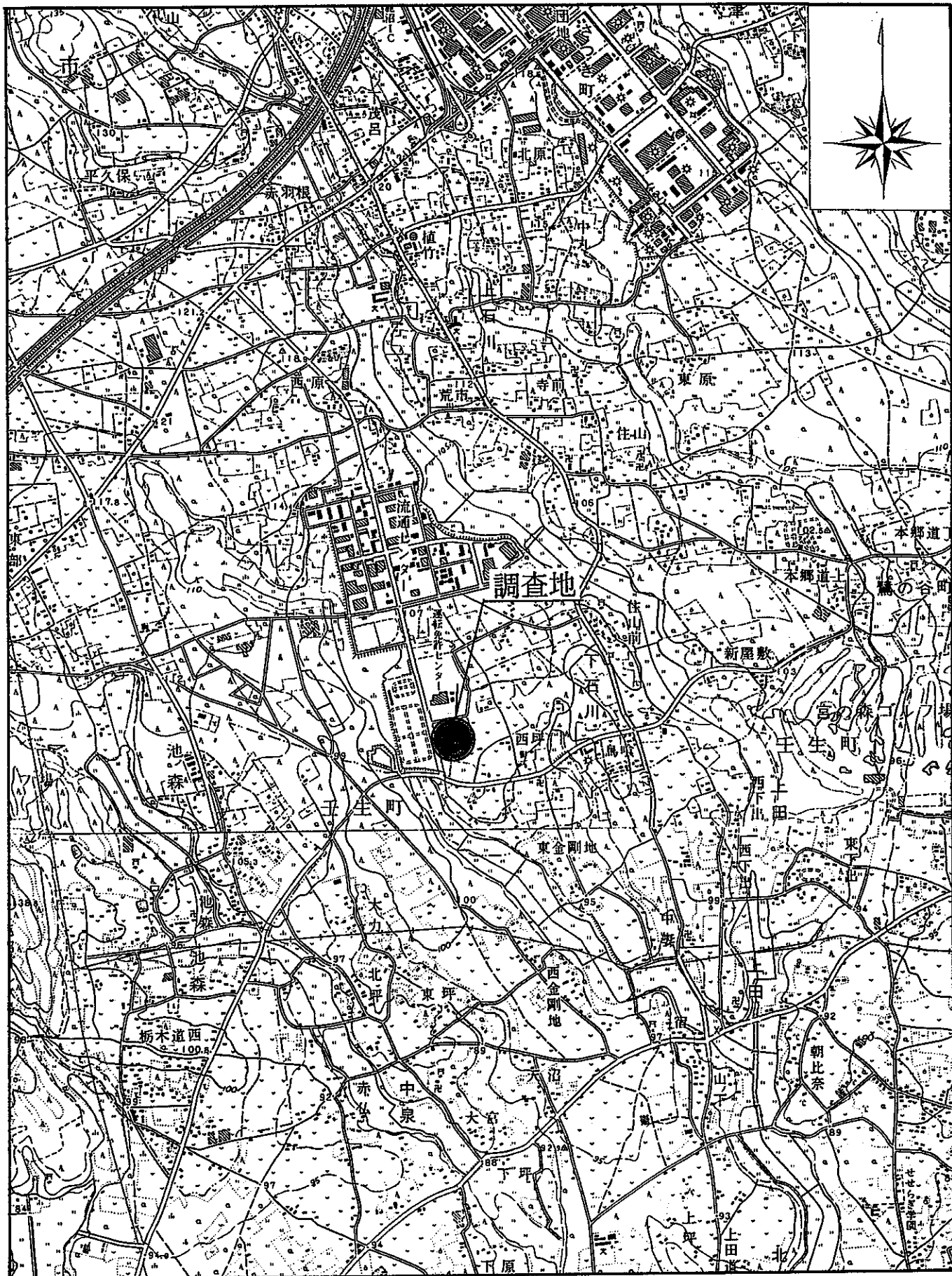
地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

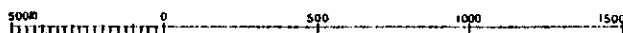
したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

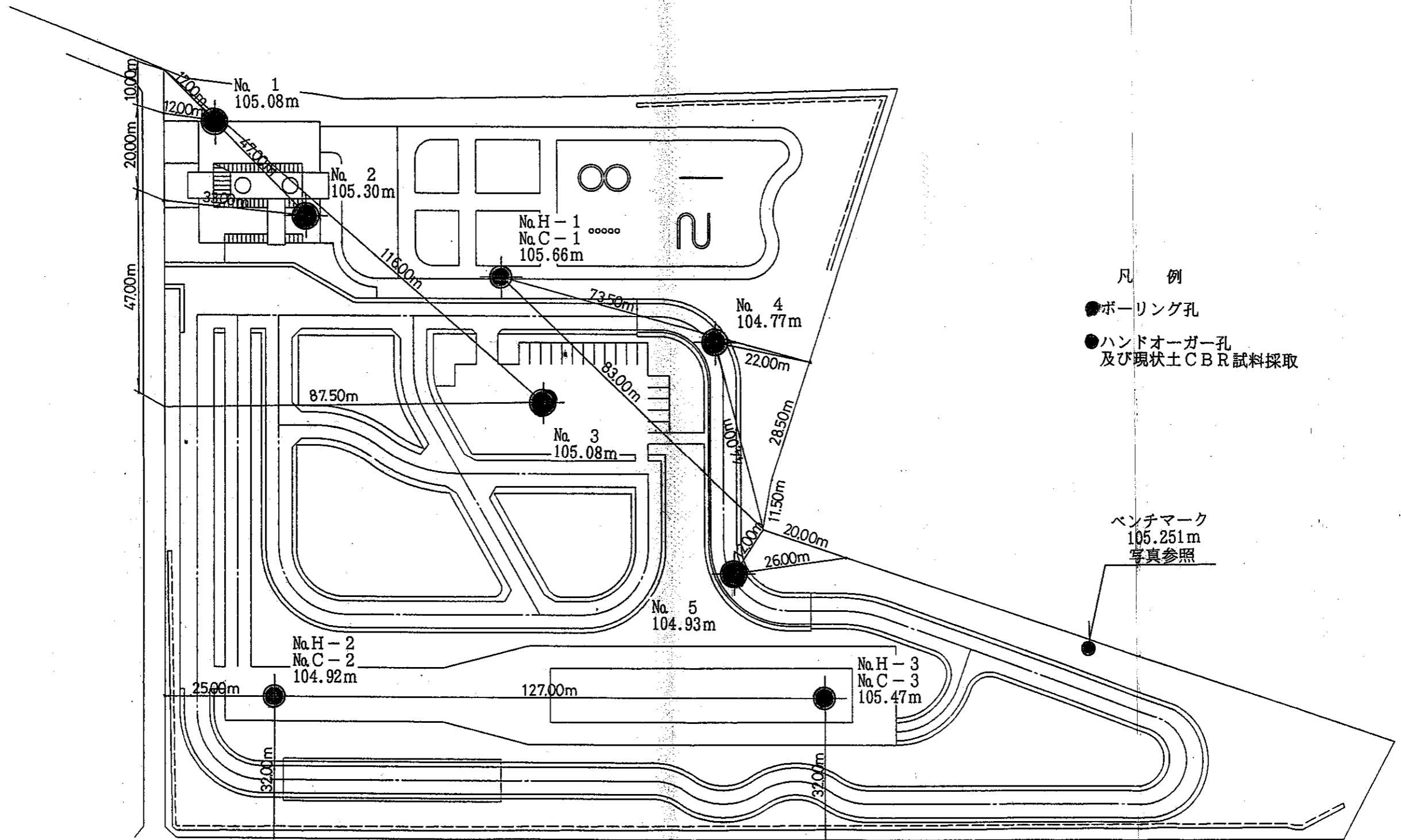
栃木県土木部建築課

案内図
(地形図)



1:25,000





- 凡 例
- ボーリング孔
 - ハンドオーガー孔
及び現状土 CBR 試料採取

ベンチマーク
105.251m
写真参照

件名	栃木県交通安全教育センター 「極限運転体験プラザ」設計業務委託(地質調査)		
図面名	調査位置図	縮尺	1/1,000

ボーリング柱状図

栃木県交通安全教育センター「極度長連電云体懸念
プラザ」設置業務委託(地質調査)

ボーリングNo.					
----------	--	--	--	--	--

事業・工事名

ボーリング名	NO. 1					調査位置	栃木県鹿沼市下石川681					シートNo.	北緯	
発注機関						調査期間	平成 8年 8月 1日 ~ 8年 8月 2日					東経		
調査業者名						現場代理人	コアア 鑑定者					ボーリング責任者		
孔口標高	105.06m	角	180°上 90°下	方	北 0° 270°西 180°南	地盤分配	使用機種					ハンマー 落下用具		
総掘進長	17.41m	度	0°	向	東 90°	主任技師	エンジン					YANMAR NS75 ポンプ V-6		

標尺 (m)	層厚 (m)	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記	標準貫入試験				原位置試験		試験採取		掘進月日	
										深 度 (m)	10cmごとの打撃回数	1020打撃回数	貫入値 (cm)	深 度 (m)	試験名および結果	深 度 (m)	採取方法		
104.78	0.30	0.30	0.30		盤土	赤褐			ローム主体で、腐植物混入 箇所である スコリア混入	1.15	1	1	3						
104.48	0.60	0.90	0.90		腐沼土	黄褐	非常に緩い		スコリア、軽石が主体 含水量非常に多い	1.45	1	16	2						
102.88	1.30	2.20	2.20		粘土	赤褐	非常に軟かい		不均質である スコリア、軽石混入 腐植物混入 含水量中ぐらい	2.15	1	20	1						
99.38	3.50	5.70	5.70		粘土	赤褐	軟かい		不均質である スコリア、軽石混入 腐植物混入 含水量中ぐらい	2.51	1	32	1						
97.18	2.20	7.90	7.90		粘土	赤褐	軟かい		不均質である スコリア、軽石混入 腐植物混入 含水量中ぐらい	3.47	1	20	1						
95.38	1.80	9.70	9.70		粘土	赤褐	軟かい		不均質である スコリア、軽石混入 腐植物混入 含水量中ぐらい	4.15	1	15	1						
94.78	0.60	10.30	10.30		細砂	褐灰	非常に密な		不均質である スコリア、軽石混入 腐植物混入 含水量中ぐらい	4.50	1	15	1						
87.67	7.11	17.41	17.41		玉石混じり砂礫	褐灰	非常に密な		粒径均一 礫径φ2~50mm程度の亜円礫で ある 最大礫径φ200mm程度である マトリックスは粗砂が主体をなす 13.00m付近まで風化礫混入す る 所々粘土混入する 15.50~16.00m間砂状	5.15	1	15	2						

ボーリング柱状図

調査名 プラザ」設計業務委託（地質調査）

栃木県交通安全教育センター「栃町良運庫云（本館裏）」

ボーリングNo.

事業・工事名

ボーリング名	N O . 2		調査位置	栃木県鹿沼市下石川681		北緯
発注機関			調査期間	平成8年8月3日～8年8月5日		東経
調査業者名			現場代理人	コアプ 鑑定者		ボーリング 責任者
孔口標高	105.30m		試験機	K R - 1 0 0	ハンマー 落下用具	コーンフーリー
総掘進長	17.36m		エンジン	Y A N M A R N S 7 5	ポンプ	V - 6

シートNo.

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 (m)	標準貫入試験			原位置試験 深度 (m)	試験名 および結果	試験採取 試料番号	試験 深度 (m)	掘進 月日
										10cmごとの 打撃回数	打撃回数 の平均値	貫入量 (cm)					
105.00	0.30	0.30	茶褐色 ローム	ローム主体で、腐植物混入 内層である スコリア混入	茶褐色				8.5	1	1	1	1				
104.50	0.50	0.80	黄褐色 鹿沼土	スコリア、軽石が主体 含水量非常に多い	黄褐色	非常に緩い			7.80	2	1	1	1				
103.10	1.40	2.20	茶褐色 ローム	不均質である スコリア、軽石混入 腐植物混入 含水量中ぐらい	茶褐色	非常に緩い			7.45	3	1	1	1				
99.80	3.30	5.50	赤褐色 ローム	不均質である スコリア、軽石混入 腐植物混入 含水量中ぐらい	赤褐色	軟かい			8.15	2	1	1	1				
97.50	2.30	7.80	赤褐色 粘土	不均質である スコリア、軽石混入 腐植物混入 含水量中ぐらい	赤褐色	非常に軟かい			8.45	3	1	1	1				
95.30	2.20	10.00	玉石混じり砂礫	礫径φ2～50mm程度の面円礫で ある 最大礫径φ200mm程度である マトリックスは粗砂が主体をなす 所々粘土混入する	褐色 灰	非常に密な			10.15	10	18	22	28				
									10.43	21	29	5	50				
									11.15	50	15	50	2				
									11.30	50	2	50	6				
									12.02	50	6	50	19				
									13.15	27	23	9	50				
									13.21	38	12	3	50				
									14.15	29	21	4	50				
									15.15	29	16	28	6				
									15.28	16	28	1	50				
									16.15	16	28	1	50				
									16.29	16	28	1	50				
									17.15	16	28	1	50				
									17.36	16	28	1	50				

* 試料採取方法 ㊸: 固定ピストン式 シンウオールサンプリング ㊹: デニソン式 サンプリング ㊺: サンドサンプリング ㊻: 標準貫入試験試料 (攪乱試料)

ボーリング柱状図

栃木県交通安全教育センター「栃原良(運轉)運転士本場
プラザ」設計業務委託(地質調査)

調査名

事業・工事名

ボーリングNo.

ボーリング名	NO. 3		調査位置	栃木県鹿沼市下石川681		シートNo.	北 緯
発注機関				調査期間	平成 8 年 8 月 7 日 ~ 8 年 8 月 7 日		東 経
調査業者名			主任技師	現場代理人	コブア 鑑定者		ボーリング責任者
孔口標高	105.08m	105.08m	方 向	使用機種	K R - 1 0 0		ハンマー
総掘進長	12.31m	12.31m	角 度	エンジン	Y A N M A R N S 7 5		落下用具
			北 0° 東 90° 南 180° 西 270°				ポンプ
			180° 上 下 0°				V - 6

標尺 (m)	層厚 (m)	標高 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記 事	標準貫入試験				原位置試験	試採取	室内試験	掘進月日
									深度 (m)	10cmごとの打撃回数	10cmごとの打撃回数	貫入量 (cm)				
104.88	0.20	104.68	ローム主体で、腐植物混入	ローム	赤褐色	軟	軟	ローム主体で、腐植物混入	0	1	1	2	0.15			
103.58	1.30	102.28	均質であるスコリア混入	ローム	赤褐色	軟	軟	均質であるスコリア混入	1	1	1	1	1.45			
102.58	1.00	101.58	スコリア、軽石が主体 含水量非常に多い	鹿沼土	黄褐色	非常に硬い		スコリア、軽石が主体 含水量非常に多い	1	1	1	1	2.15			
99.58	3.00	96.58	不均質であるスコリア、軽石混入 腐植物混入 含水量中ぐらい	ローム	赤褐色		軟	不均質であるスコリア、軽石混入 腐植物混入 含水量中ぐらい	1	1	1	1	3.15			
97.38	2.20	95.18	不均質であるスコリア、軽石混入 腐植物混入 含水量中ぐらい	ローム	赤褐色		軟	不均質であるスコリア、軽石混入 腐植物混入 含水量中ぐらい	1	1	1	1	3.47			
95.08	2.30	92.78	不均質であるスコリア、軽石混入 腐植物混入 含水量中ぐらい	粘土	赤褐色	非常に軟	非常に軟	不均質であるスコリア、軽石混入 腐植物混入 含水量中ぐらい	1	1	1	1	4.15			
			粒径φ2~50mm程度の亜円礫である 最大粒径φ200mm程度である マトリックスは粗砂が主体をなす 所々粘土混入する	玉石混じり砂礫	褐色 灰	非常に密		粒径φ2~50mm程度の亜円礫である 最大粒径φ200mm程度である マトリックスは粗砂が主体をなす 所々粘土混入する	1	1	1	1	4.45			
									1	1	1	1	5.15			
									1	1	1	1	5.45			
									1	1	1	1	6.15			
									1	1	1	1	6.45			
									1	1	1	1	7.15			
									1	1	1	1	7.45			
									1	1	1	1	8.15			
									1	1	1	1	8.48			
									1	1	1	1	9.15			
									1	1	1	1	9.45			
									1	1	1	1	10.15			
									1	1	1	1	10.36			
									1	1	1	1	11.15			
									1	1	1	1	11.33			
									1	1	1	1	12.15			
									1	1	1	1	12.31			

ボーリング柱状図

調査名 プラザ」設置業務委託（地質調査）

栃木県交通安全教育センター「栃原良の蘆申云々」本館

事業・工事名

ボーリング名	N O . 4		調査位置	栃木県鹿沼市下石川681		シットNo.	北緯
発注機関			調査期間	平成8年9月27日～8年9月28日		東経	
調査業者名			現場代理人	コアア		ボーリング責任者	
孔口標高	104.77m	主任技師	試験機	K R - 1 0 0	ハンマー	コーンフーリー	
総掘進長	13.27m	方位	エンジン	Y A N M A R N S 7 5	落下用具	V - 6	
		角度	使用機種				
		180°上 90°下	方位	北 270°西 90°東 180°南	方位		
		90°	方位		方位		

標尺 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色調	相對稠度	相對密度	記	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験		原位置試験 深度 (m)	原位置試験 試験名 および結果	試料採取 試験番号	採取方法	室内試験 ()	掘進月日
									10cmの 打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)						
103.77	1.00	×	表土	黒褐			粘土質シルト (黒ボク) 腐植物混入	9/28 8.00	1.15	1/15	4.00		①	含水率 23.6	9/27	
102.42	1.35	〰〰〰	ローム	赤褐	非常に軟かい		不均質である 腐植物混入 含水量多い	8.00	1.45	1/15			①	含水率 23.6		
101.27	1.15	△△△	鹿沼土	黄褐	非常に硬い		スコリア、軽石が主体 含水量非常に多い	8.00	2.15	1/15			①	含水率 23.6		
93.97	7.30	〰〰〰	ローム	赤褐	非常に軟かい	非常に軟かい	不均質である スコリア、軽石混入 腐植物混入 含水量多い	8.00	2.48	1/15			①	含水率 23.6		
									3.15	1/15						
									3.45	1/15						
									4.15	1/15						
									4.45	1/15						
									5.15	1/15						
									5.51	1/15						
									6.15	1/15						
									6.47	1/15						
									7.15	1/15						
									7.49	1/15						
									8.15	1/15						
									8.45	1/15						
									9.15	1/15						
									9.45	1/15						
									10.15	1/15						
									10.45	1/15						
									11.15	1/15						
									11.36	1/15						
									12.15	1/15						
									12.30	1/15						
									13.15	1/15						
									13.27	1/15						

* 試料採取方法 ①: 固定ピストン式 シンクウォールサンプリング ②: デニソン式 サンプリング ③: サンドサンプリング ④: 標準貫入試験試料 (攪乱試料)

ボーリング柱状図

調査名 プラザ」設計業務委託（地質調査）

栃木県交通安全教育センター「極限長運転云々体験

栃木県鹿沼市下石川681

事業・工事名

ボーリング名	NO. 5		調査位置		北緯	
発注機関			栃木県鹿沼市下石川681		東経	
調査業者名			調査期間	平成8年9月25日～8年9月26日	ボーリング責任者	
孔口標高	104.93m	主任技師	現場代理人	アコ	コナンフ・ーリ-	
総掘進長	13.28m	方角	試験機	KR-100	ハンマー落下用	
		180°上	エンジン	YANMAR NS75	ポンプ	
		90°下	使用機種		V-6	
		270°西	水平			
		180°東	鉛直			
		90°南	90°			

シートNo.

ボーリングNo.

標尺 (m)	層厚 (m)	標高 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記	標準貫入試験			原位置試験	試験採取	掘進月日
									深度 (m)	10cmごとの打撃回数	貫入量 (cm)			
104.03	0.90	104.03	表土	黒褐				粘土質シルト(黒ボク)	1.15	1	30	0		9/25
103.33	0.70	103.33	ローム	茶褐	軟かい			腐植物混入	1.45	1	30	0		9/25
101.73	1.60	101.73	鹿沼土	黄褐	非常に緩い			スコリア、軽石が主体 含水量非常に多い	2.15	1	30	0		9/25
									2.45	1	30	0		9/25
									3.15	1	41	0		9/25
									3.56	1	30	0		9/25
									4.15	1	30	0		9/25
									4.45	1	30	0		9/25
									5.15	1	30	0		9/25
									5.45	1	30	0		9/25
									6.15	1	30	0		9/25
									6.45	1	30	0		9/25
									7.15	1	35	0		9/25
									7.50	1	30	0		9/25
									8.15	2	30	0		9/25
									8.45	1	30	0		9/25
									9.15	1	2	4		9/25
									9.45	2	4	5		9/25
95.33	6.40	95.33	粘土質シルト	茶褐	硬い			不均質である 軽石多量混入 腐植物混入 含水量多い	10.15	2	11	30		9/25
94.13	1.20	94.13	玉石混じり砂礫	褐灰	非常に密な			粒径φ2~50mm程度の重円礫である 最大粒径φ200mm程度である マトリックスは粗砂が主体をなす 所々砂礫く抹む 風化礫点状する	10.45	15	19	50		9/25
									11.15	16	26	50		9/25
									11.41	50	9	50		9/25
									12.15	9		50		9/25
									12.74	37	13	50		9/25
91.65	2.48	91.65							13.15	3	13	50		9/25
									13.28			13		9/25